

# EXTRA万能アクアシーラー クリヤー

1.一般名 水系二液オールインワンシーラー

2.規格表示等

2-1.規格表示 -

2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆

3.特長

- 1)二液反応硬化のため下地の補強、吸い込み防止に優れる。
- 2)鉄を除く各種素材(非鉄金属、無機系、木材、FRP等)との付着性に優れる。
- 3)各種旧塗膜にも幅広く適用できる。
- 4)弱溶剤系、水系上塗塗料のシーラーとして幅広く使用できる。

## 4.塗料性状<sup>\*1</sup>

項目		内容		
容姿		2液性		
荷姿		15kgセット(主剤14kg・硬化剤1kg)		
色相		クリヤー		
光沢		-		
密度 (23℃)	塗料	1.00±0.10 (主剤)		
	揮発分	1.00		
加熱残分		29±4% (主剤)		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	3時間	1時間	30分
	半硬化	24時間	8時間	6時間
標準膜厚		-		
引火点		SDS参照		
発火点		SDS参照		
爆発限界(下限～上限)		SDS参照		

<sup>\*1</sup>上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

<sup>\*2</sup>エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5～10%増やしてください。

<sup>\*3</sup>上塗りを弱溶剤系とした場合の最小時間、水系での塗り重ね最小時間。

## 6.施工上の注意

- 1)使用前に主剤・硬化剤それぞれよく攪拌しすること。特に主剤は水浮きしやすいため、電動攪拌機を用いて十分攪拌し均一な塗料状態にしてから使用すること。硬化剤との混合の際も電動攪拌機を使用すること。攪拌不足はハジキの原因となる。
- 2)希釈は必ず指定された希釈剤を使用する。
- 3)被塗面の油、湿気、じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 4)塗装間隔が長くなると密着不良になる。規定以上経過した場合は塗膜表面をサンドペーパー等にて研磨し、更にウエス拭きしてから塗装すること。
- 5)吸い込み止めとして塗る場合、希釈率は10～30%とする。

## 8.使用上の注意[警告]

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

## 5.塗装基準

項目		内容		
下地処理		素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下		
調合法		主剤14部：硬化剤1部(重量比)		
熟成時間		約30分放置		
可使時間		6時間/20℃		
塗装方法		刷毛、ローラー、スプレー		
希釈剤		水道水		
塗 装 法	塗装方法	刷毛、ローラー	エアレス <sup>*2</sup>	
	希釈率	0～10%	0～20%	
	標準使用量	0.10～0.12kg/m <sup>2</sup> /回	0.12～0.15kg/m <sup>2</sup> /回	
	標準膜厚	-		
ウエット管理膜厚		-		
塗 装 間 隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小(弱溶剤) <sup>*3</sup>	48時間	16時間	12時間
	最小(水系) <sup>*3</sup>	16時間	4時間	3時間
	最大	7日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。  
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

## 7.関連法規則

危険物表示	主剤：一、硬化剤：第2石油類
有機溶剤区分	-
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	-